

『平成31年度（令和元年度）全国学力・学習状況調査』

から見える藤枝市の子ども【中学校編】

藤枝市教育委員会

1 学力調査の結果

（１）結果の概要（藤枝市の平均正答率と全国との比較）

＜表の見方＞					
◎大きく上回る ○上回る 一同程度 ▼下回る □大きく下回る					
国語	全体	話すこと 聞くこと	書くこと	読むこと	言語に 関すること
	◎	◎	◎	○	◎
数学	全体	数と式	図形	関数	資料の活用
	◎	◎	◎	◎	◎
英語	全体	聞くこと	話すこと	読むこと	書くこと
	◎	◎		○	◎

（２）中学校国語 ○成果 ●課題

○すべての領域で全国平均を上回っており、各領域の資質・能力がバランス良く育成されていることがわかります。特に、前年度同様「話すこと・聞くこと」は全国及び県平均を大きく上回っており、藤枝の子どもたちが、小中を通じて話し合いで問題を解決する授業を日常的、継続的に行うことで力がついていると言えます。

●「話し合いの話題や方向を捉えて自分の考えをもつ」問題に課題がみられました。このような問題では、話し合いの内容を読み取り、根拠を明確にして書くことや、具体的な解決策を書くことが求められます。

（３）中学校数学 ○成果 ●課題

○すべての領域で全国平均正答率を上回りました。特に「図形」領域における正答率が高く、図形について紙面上で考えるだけでなく、具体物や ICT 機器を効果的に活用することで、思考力や表現力、知識・技能などが育まれています。

●他の領域に比べ、「関数」領域の正答率が低かったです。比例や反比例、1次関数の基礎的な学習内容の定着に加え、関数関係にある事象を表や式、グラ

フに表し、問題解決を図る力を身に付けていく必要があります。

(4) 中学校英語 ○成果 ●課題

○すべての領域で、全国の平均を上回りました。特に「聞くこと」の正答率が高く、小学校より、英語の音声に慣れ親しみながら基本的な表現を身につけてきた成果であると考えられます。

●統合的な言語活動に関わる問題の誤答率が高かったです。まとまった内容の英文を聞いたり読んだりして、複数の情報から話し手や書き手の意向をくみとり、一番大切な部分はどこかを判断するということに困難さがある生徒が多いと思われます。その後、求められている趣旨から大きく外れることなく、正確に書いたり、書き方を工夫したりすることが必要であると考えられます。

2 生徒質問紙調査の結果

全国の肯定的回答を上回った主な項目

- 学校の授業以外に普段1日当たりどのくらいの時間勉強しますか（塾や家庭教師も含む） ※2時間以上の割合
- 学校の授業以外に普段1日当たりどのくらいの時間読書しますか ※10分以上の割合
- 今住んでいる地域の行事に参加していますか
- 1、2年生のときに受けた授業でのコンピュータなどのICT使用頻度 ※週1回以上
- 総合的な学習の時間では、自分で課題を立てて情報を集め整理して、調べたことを発表するなどの学習活動に取り組んでいると思いますか
- 1、2年生のときに受けた道徳の授業では、自分の考えを深めたり、学級やグループで話し合ったりする活動に取り組んでいたと思いますか

全国の肯定的回答を下回った主な項目

- あなたの学級では、学校生活をよりよくするために学級活動で話し合い、互いの意見のよさを生かして解決方法を決めていると思いますか
- 日本やあなたが住んでいる地域のことについて、外国の人にもっと知ってもらいたいと思いますか

※肯定的な回答：「している・当てはまる」と「どちらかと言えばしている・当てはまる」の合計

質問紙調査の結果から分かること

- ・多くの生徒が家の人や地域と積極的にかかわっています。家庭や地域に見守られながらさまざまなことを学び、育っています。
- 今後も、学校生活や地域のよさを実感できるような取組を続けていき、それらを発信する場を設定していきます。

3 保護者の皆様へ

☆楽しくて力のつく授業をめざします！

教師が共通の視点をもって授業づくりや授業改善に取り組めるよう、藤枝市では、冊子「授業で人を育てる－藤枝型授業モデル－」を活用し研修に取り組んでいます。

この冊子には各学校が授業づくりにおいて大切にしていきたいことを「授業づくり指針（小学校版・中学校版）」としてまとめられており、より具体的にイメージできるようになっています。

子どもたちの輝く笑顔と未来のため、藤枝市の教師は、学ぶ喜びを実感し確かな学力を身に付けた子どもを育てます。



藤枝市小中一貫教育カリキュラムを活用します！

藤枝市では「授業で人を育てる」という共通理念のもと「笑顔あふれる教育」の実現に向けて、子どもたちが9年間の義務教育を通して、未来をたくましく生き抜くための確かな学力や社会性、道徳性を身に付けことを目的とした小中一貫教育を推進しています。

その小中一貫教育を根底から支え、児童生徒の発達段階に応じた一貫性のある学習指導を行うために、「藤枝市小中一貫教育カリキュラム」を作成しました。

各学校において、本書を活用しながら子どもたちが確かな学力を身に付けるよう工夫した授業を展開していきます。

